

協議会からの意見に対する措置、対応状況集約表

日下部警察署

協議会	協議会からの意見、要望等	警察署の回答、措置、対応等の状況
令和4年度第1回 5月30日 【生安】	1 管内において侵入窃盗が発生しているとのことであるが、管内は果樹地帯が多く、これから農繁期で留守にする家庭が多くなり、空き巣被害が心配される。効果的な防犯対策があれば教えて欲しい(要望)。	○ 会議での回答 近所への用件や買い物等の短時間外出している間に被害に遭ったという事実も確認しているので、たとえ短時間であっても確実な鍵掛けと、可能であれば防犯カメラの設置なども効果はある。 また、犯人は犯行に時間を掛けたくないという心理があるため、補助錠などによるツーロックも効果的である。
【警務】	2 情報発信の方法に、ホームページやツイッターを使用しているとのことであるが、一般の住民からすると、警察のホームページやツイッター等はなかなか閲覧する機会は少ないと思われる。閲覧数などはどの程度あるのか、また、多くの方に関覧して頂くために苦勞しているところなどがあれば教えて欲しい(質疑)。	○ 会議での回答 閲覧件数については、手元に資料がないので即答はできないが、住民の方が一番知りたい犯罪や交通事故の発生状況等の身近な話題をタイムリーに掲載するとともに、警察で取り組んでいる様々な活動などを取り上げることで警察業務にご理解いただけるよう、情報発信の内容について工夫している。
【生安】	3 いろいろなところでビラ等を配布しているが、DVや虐待等のものについては、被害者が使うであろうスーパーやコンビニに、指名手配書などは、それらのトイレに至る所など有効性のある場所への掲示を選定したらどうか(意見)。	○ 会議での回答 ビラ・ポスターについて、その対象者に合った場所を選定し有効性のある活動に努めていきたい。
【地域】	4 山岳遭難防止対策についての意見ですが、下山してくる若い方達が非常に軽装で、どの山にも危険箇所は必ずある	○ 会議での回答 登山は、コロナ禍においても感染リスクが低いという面があり、さらに管内には日帰り登山できる山も多くある。現状では、登山口に

	はずで、登山道入口に注意喚起の看板を設置したらどうか(意見)。	注意喚起の看板の設置はないが、設置に向けた行政への働きかけや、登山者への直接的な登山指導について積極的に実施していきたい。
【生安】	5 「こども110番の家」というステッカーに関し、だいぶ昔に貼ったステッカーがそのままになっている箇所が見受けられる。その家にはすでに子供もいなければ住人すらいらないところもある。「こども110番の家」について所管は警察なのか学校なのか、また、活動は継続されているのか、住人のいない家のステッカーは外した方が良いのか(質疑)。	○ 会議での回答 「こども110番の家」については、市町村によって所管が学校単位であったり教育委員会であったり、警察であったりと決まっておらず、この活動が走り出した時に所管していたところが現在もそのまま所管している。日下部警察署管内では、山梨市・甲州市いずれも教育委員会が「こども110番の家」を所管しており、ステッカーも一度配布すれば回収はせず、ステッカーが貼られていることで活動は継続していると捉えている。ただ、子供が真に助けを求めて「こども110番の家」に飛び込んだものの、居住実態がなければ速やかな避難・通報が出来なくなることから、今後、調査を進めるため教育委員会への働きかけを行い、子供の安全をしっかりと守ってきたい。
	6 現在、鉄工関係の事業をしているが、先日、受持の駐在さんから、「業者を装った犯罪が発生しているので注意してください。」と声を掛けていただき、その日の夜に、同業者から同じ内容の注意喚起のラインが送られてきた。警察官の方が直接、一軒一軒回って注意喚起や情報提供してくれたことは非常に有り難く、また、家族一同心強く感じたので感謝している(感謝)。	
【警務】 【生安】	7 犯罪情勢などのリアルタイムな情報については、情報共有のツールとしてLINEなどのSNSは有効だと思う(意見)。	○ 会議で回答 一度配信した情報は削除することができないことから、正確な情報を発信するためにはある程度の時間を要することをご理解いただきたい。地域住民の安全を早期に確保する

		<p>必要のある情報については、よりスピード感を持った情報発信に努めていきたい。</p>
	<p>8 小学生や中学生の登下校の安全のために見守り隊の方が日夜活動してくれているが、危険箇所や不審者情報などについて見守り隊と警察との連携は図れているのか。また、青色パトロールカーの巡回ルートは決まっているのか(質疑)。</p>	<p>○ 会議で回答</p> <p>子供に対する声掛け事案や不審者情報等については、まずは、注意喚起や同様の被害を受けた児童がいなかいなどの確認のためにも学校へ連絡している。これを受けた学校から児童への直接指導があったり、連絡網やメール等で親御さん等と情報共有が図れている。また、青色パトロール隊へは、警察から事案発生や不審者情報の時間帯や場所について情報提供を行い、重点的なパトロールをお願いしている。</p> <p>なお、青色パトロールカーの巡回ルートについては、それぞれ指定を受けているパトロールカーごとに活動地域が決められているので、その活動地域内で巡回している。</p>
【交通】	<p>9 日下部警察署管内の交通事故発生場所の多発エリアについて、分析がされているか。また、同分析に基づいて警察活動を推進していただき事故抑止に繋げてもらいたい(質疑)。</p>	<p>○ 会議で回答</p> <p>日下部警察署管内の交通事故多発地点は、山梨市内では山梨市駅周辺エリア、甲州市内では、塩山バイパス沿いが多発エリアとなっていることから、同地域へのパトロールや街頭活動の強化に努め、交通事故抑止を図っていきたい。</p>
	<p>10 勝沼インターから国道20号上り線に流入した先にある柏尾交差点で、よく県外車両が一時停止違反で停止させられている状況をよく見かけるが、地元の住民としては、せっかく山梨県へ旅行・観光に来ていただいた方に、1日気持ちよく過ごしてもらいたいという思いがある。交通安全・事故防止のために警察が取り締まることは必要なことだと理解はしていますが、取り締まる以外に標識を見やすくするなどの抑</p>	<p>○ 会議で回答</p> <p>柏尾交差点については、今後、現地調査を実施し、道路標識の設置状況や道路標示の状況、更に、標識の増設、道路標示への工夫などについて可能か、道路管理者などと協議を重ね、県外居住者の方にも分かり易い交差点となるよう努めていきたい。</p>

止活動はあるか(意見)。	
<p>11 日下部小学校周辺は子供の数が増えており、付近の道路は路肩が狭く、小学生などが登下校する際、子供達のすぐ脇を車が通ったり、横断歩道がない場所を道路を横断したりしているの、子供達が巻き込まれる交通事故が発生しないか心配している。せめて通学路であることを表示する標識の設置によりドライバーに注意を促すことはできないか、また、将来的には横断歩道や信号機の設置も検討してもらいたい(要望)。</p>	<p>○ 会議で回答 ご要望のあった通学路について、今後、どのような対策を講じることができるのか、現地調査と道路管理者と協議を進め、子供達の安全確保に向けた対策が講じられるよう努めていきたい。</p>